丁香〔丁子〕: 右=チョウジノキの植物形態 左=飲片(乾燥した花蕾)

を理解し、把握するうえでも極めて有用。 簡体字表記の画数別索引を付して、専門的な論文等ともリンクで きるようにした。また専門外の読者向けには、「植物用語解説」

『中医・漢方 生薬大事典』





生姜:右=ショウガの植物形態 左=飲片(新鮮な根茎)

〒174-0056 東京都板橋区志村 1-13-15 TEL:03-5970-7421 FAX:03-5970-7427

『中医・漢方 生薬大事典』 を _

冊 注文します

本書の特徴

を収載。

❖中医薬・漢方薬として使用される483もの生薬を和名五十音順 に配列し、オールカラーの写真とともに詳細に解説した生薬事典。 日本薬局方(173 品目)の 3 倍近くという、圧倒的な種類の生薬

❖生薬ごとに、1) 主要産地、2) 基原植物 (原料になる植物)、3) 伝統的採集加工方法、4)薬材の特徴、5)標準的修治法(製法)、 6) 飲片の特徴、7) 性味と効能、8) 用量と用法について詳述。 すべての生薬に対し、基原植物、薬材、飲片の写真をオールカラー

❖日本語版では、監修者によるオリジナルの植物解説を加筆。基原 植物和名索引も完備し、生薬の基原を知る植物図鑑としても活用 できる。健康食品、機能性表示食品等に含まれる植物由来の成分

❖索引は、基原植物和名索引に加え、基原植物学名索引、各生薬の および「中医薬用語解説」を付し、その便に供するつくりとした。

❖研究者、薬剤師、薬学部学生、漢方薬局・薬店、医師、健康食品 企業・食品関連企業関係者などの専門家だけでなく、中医・漢方 薬に興味のある一般読者まで幅広く活用できる、図書館必携のレ ファレンス。

全1巻/A4判/上製カバー装

本書をおすすめします

◆医療機関、漢方薬局・薬店、薬剤師

❖県立図書館、市町村立図書館

◆健康食品企業、食品関連企業

大学図書館

❖植物園、博物館

◆薬学部、医学部、農学部などの学部図書館、

688 ページ/オールカラー 2022年9月発売

ISBN: 978-4-336-07351-8 定価:本体 38,000 円+税

発行:科学出版社東京 発売:国書刊行会

https://www.kokusho.co.jp E-mail: info@kokusho.co.jp

取り扱い店

(定価:本体38,000円+税)

ご住所

お電話





監修のこ

西紅花〔番紅花〕: 右=サフランの植物形態 左=飲片(乾燥した柱頭)

2022年9月刊行

全1巻 オールカラー 688頁 A4 判・上製カバー装

中

医

漢

銀柴胡 (ギンサイコ) 阿魏 (アギ) 金銭草(キンセンソウ 鴉胆子 (アタンシ) 錦灯籠(キントウロウ) 〔亜麻仁 (アマニン)〕 〔酸漿 (サンショウ)〕 郁李仁 (イクリニン) 金沸草 (キンフツソウ) 一枝黄花 (イッシコウカ) 藕筋 (グウセツ) 伊目母 (イバイモ) 苦杏仁(クキョウニン 委陵菜 (イリョウサイ) 枸杞子 (クコシ) 威霊仙 (イレイセン) 枸骨葉 (クコツヨウ) 苦地丁 (クジチョウ) 茵蔯(インチン) 〔茵蔯蒿 (インチンコウ)〕 苦参(クジン) 淫羊藿 (インヨウカク) 禹州漏蘆 (ウシュウロロ) 苦楝皮 (クレンピ) 鳥薬 (ウヤク) 荊芥 (ケイガイ) 雪岁 (ウンシ) 荊芥穂 (ケイガイスイ) 延胡索(エンゴサク 鶏冠花 (ケイカンカ) (元胡 (ゲンゴ)) 鶏血藤 (ケイケットウ 苗耆 (オウギ) 鶏骨草(ケイコツソウ 黄芩 (オウゴン) 莔麻子 (ケイマシ) 黄蜀葵花 (オウショクキカ) 苗精 (オウセイ) 月季花 (ゲッキカ) 鴨跖草 (オウセキソウ) 罌粟殻 (オウゾクコク) 決明子 (ケツメイシ 黄藤 (オウトウ) 苗柏 (オウバク) 牽牛子 (ケンゴシ) 王不留行 (オウフルギョウ) 芡宝 (ケンジツ) 拳参 (ケンジン) 女参(ゲンジン) 巻柏 (ケンパク) 香櫞 (コウエン) 紅花 (コウカ) 広霍香 (コウカッコウ) 香加皮 (コウカヒ) 合歓花 (ゴウカンカ) 紅巻 (コウギ) 広金銭草 (コウキンセンソウ) 紅景天 (コウケイテン) 降香(コウコウ) 香薷(コウジュ) 紅参 (コウジン)

「胡麻 (ゴマ)]

黒豆 (コクズ)

呉茱萸 (ゴシュユ)

胡椒 (コショウ)

骨砕補 (コツサイホ)

生萃子 (ゴボウシ)

五味子 (ゴミシ)

胡蘆巴 (コロハ)

昆布 (コンブ)

柴胡 (サイコ)

細辛 (サイシン)

鎖陽 (サヨウ)

山査 (サンザ)

西紅花 (サイコウカ)

西青果 (サイヤイカ)

沙茄子(サエンシ)

山銀花 (サンギンカ)

山査葉 (サンザヨウ)

〔山査子(サンザシ)〕

「番紅花 (バンコウカ)]

沙棘 (サキョク/サジ―)

湖北貝母 (コホクバイモ)

黒種草子(コクシュソウシ

[黒大豆 (コクダイズ)]

谷精草 (コクセイソウ)

苗連 (オウレン) 遠志(オンジ) 槐花 (カイカ) 海金沙 (カイキンシャ) 海藻(カイソウ) 薤白 (ガイハク) 海風藤 (カイフウトウ) 艾葉 (ガイヨウ) 化橘紅 (カキッコウ) 鶴虱 (カクシツ) 核桃仁(カクトウニン 夏枯草 (カゴソウ) 華山参 (カザンジン) 瓜子金 (カシコン) 何首鳥 (カシュウ) 莪朮 (ガジュツ) 花椒 (カショウ) 万松 (ガショウ) 葛根 (カッコン) 夏天無 (カテンム) 鵞不食草 (ガフショクソウ) 火麻仁 (カマニン) 荷葉 (カヨウ) 瓜蔞 (カロ) 「栝楼宝(カロジツ)〕 瓜蔞子 (カロシ) 「栝楼仁 (カロニン)〕 瓜蔞皮 (カロヒ) 「栝楼皮 (カロヒ)〕 関黄柏 (カンオウバク) 乾姜 (カンキョウ) 乾漆(カンシツ) 款冬花 (カントウカ) 桔梗 (キキョウ) 菊花 (キクカ) 枳殻 (キコク) 枳実 (キジツ) 橘核(キッカク)

韮菜子 (キュウサイシ)

九里香 (キュウリコウ)

京大戟 (キョウタイゲキ)

姜苗 (キョウオウ)

羌活 (キョウカツ)

玉竹 (ギョクチク)

毎限草 (ギョヤイソウ

豨薟草 (キレンソウ)

金桜子 (キンオウシ)

金果欖(キンカラン

銀杏葉 (ギンキョウヨウ)

金銀花 (キンギンカ)

筋骨草(キンコツソウ)

山茱萸 (サンシュユ) 山豆根(サンズコン 酸棗仁(サンソウニン) 二白苔(サンパケソウ) 川寿久(サンバクドウ) 山薬 (サンヤク) 三稜 (サンリョウ) 地黄(ジオウ) 紫苑(シオン) 紫花地丁 (シカジチョウ) 絲瓜絡 (シカラク) 紫萁貫衆(シキカンジュウ 「貫衆 (カンジュウ)〕 四季害 (シキャイ) 曲錦草 (ジキンソウ) 使君子 (シクンシ) 刺五加 (シゴカ) 地骨皮 (ジコッピ) 〔山梔子 (サンシシ)〕 「紫根(シコン 紫蘇梗 (シソコウ) 紫蘇子 (シソシ) 紫蘇葉 (シソヨウ) 「蘇葉(ソヨウ)〕 児茶(ジチャ) 蒺藜 (シツリ) 〔蒺藜子 (シツリシ)〕 合歓皮(ゴウカンヒ/ゴウカンピ) 車前子 (シャゼンシ) 車前草 (シャゼンソウ) 砂仁 (シャニン) 「縮砂 (シュクシャ)] 茺蔚子 (ジュウイシ) 紅豆蔲 (コウズク) 首烏藤 (シュウトウ) 紅大戟 (コウタイゲキ) 鈎藤 (コウトウ) 「釣藤鈎 (チョウトウコウ) 腫節風 (シュセツフウ) 杠板帰 (コウバンキ) 棕櫚 (シュロ) 香附 (コウブ) 「香附子 (コウブシ)〕 松花粉 (ショウカフン) 厚朴 (コウボク) 牛姜 (ショウキョウ) 厚朴花 (コウボクカ) 小薊 (ショウケイ) 藁本(コウホン) 常山 (ジョウザン) 高良姜 (コウリョウキョウ) 功労木 (コウロウボク) 五加皮 (ゴカヒ) 穀芽 (コクガ) 槲客生 (フクキャイ) 商陸(ショウリク) 黒芝麻 (コクシマ)

山慈菇 (サンジコ)

三七 (サンシチ)

錫生藤 (シャクセイトウ) 蛇床子(ジャショウシ) 小茴香 (ショウウイキョウ 小涌草 (ショウツウソウ) 小駁骨 (ショウバッコツ) 小葉蓮 (ショウヨウレン) 徐長卿 (ジョチョウケイ) 女貞子 (ジョテイシ) 辛夷 (シンイ) 秦艽 (ジンギョウ) 伸筋草 (シンキンソウ) 沈香(ジンコウ) 水紅花子 (スイコウカシ) 蕤仁 (ズイジン) 水飛薊 (スイヒケイ) 垂盆草 (スイボンソウ) 豆蔲(ズク) 〔自豆蔲 (ビャクズク)〕 青果 (セイカ) 西河柳 (セイカリュウ) 青蒿 (セイコウ) 青葙子 (セイソウシ) 青黛(セイタイ) 青皮 (セイヒ) 青風藤 (セイフウトウ) **西洋参(ヤイヨウジン** 青葉阳 (セイヨウタン) 石韋 (セキイ) 赤芍 (セキシャク) 赤小豆 (セキショウズ)

石菖蒲 (セキショウブ)

積雪草 (セキセツソウ)

薪荳 (セキメイ)

石斛 (セッコク)

石吊蘭 (セキチョウラン)

石榴皮 (セキリュウヒ)

〔石榴果皮 (セキリュウカヒ)〕

浙貝母 (セツバイモ) [貝母 (バイモ)] 仙鶴草(センカクソウ) 川芎 (センキュウ) 千金子 (センキンシ) 前胡(ゼンコ) 川牛膝 (センゴシッ) 空山竜 (センザンリュウ) 穿心蓮 (センシンレン) 茜草 (センソウ) 千年健 (センネンケン) 川貝母 (センバイモ) 旋覆花(センプクカ 仙茅(センボウ) 川木通 (センモクツウ) 川木香 (センモッコウ) 川射干 (センヤカン) 千里光 (ヤンリコウ) 川楝子 (センレンシ) 草鳥(ソウウ) 草烏葉(ソウウヨウ) 草果(ソウカ) 皂角刺 (ソウカクシ) 桑寄生 (ソウキセイ) 蒼耳子 (ソウジシ) 蒼朮 (ソウジュツ) 蔵菖蒲 (ゾウショウブ) 〔菖蒲根 (ショウブコン) 桑椹 (ソウジン) 草豆装 (ソウズク) 桑自皮 (ソウハクヒ)

桑葉 (ソウヨウ) 続断 (ゾクダン) 側柏葉 (ソクハクヨウ) 蘇木(ソボク) 大苗 (ダイオウ) 大薊 (タイケイ) 大血藤 (ダイケットウ) 大蒜 (タイサン) 太子参 (タイシジン) 大豆黄巻 (ダイズオウケン) 大青葉 (タイセイヨウ) 大皇角 (ダイソウカク) 大腹皮 (ダイフクヒ) 大葉紫珠 (ダイヨウシシュ) 沢瀉 (タクシャ) 沢蘭 (タクラン) 断血流 (ダンケツリュウ) 檀香 (ダンコウ) 〔自檀 (ビャクダン)〕 淡竹葉 (タンチクヨウ) 淡豆豉 (タントウシ) 竹茄 (チクジョ) 竹節参 (チクセツジン) 「竹節人参 (チクセツニンジン) 蜘蛛香 (チチュウカ) 知母 (チモ) 地楡 (チユ) 丁香 (チョウコウ) 〔丁子 (チョウジ) 猪牙皂(チョガソウ 〔皂莢 (ソウキョウ)〕 楮実子 (チョジツシ) 椿皮 (チンヒ/チンピ) 陳皮 (チンピ) 涌草 (ツウソウ) 丁公藤 (テイコウトウ) 葶藤子 (テイレキシ) 鉄皮石斛 (テッピセッコク) 甜瓜子 (テンカシ) 顛茄草 (テンカソウ) 天花粉 (テンカフン) 〔栝楼根 (カロコン)〕 天蒸子 (テンキシ) 天山雪蓮 (テンザンセツレン) 天仙子 (テンセンシ) 天仙藤(テンセントウ) 天久 (テンドウ)

[天門冬 (テンモンドウ)]

天南星 (テンナンショウ)

稲芽 (トウガ)

当帰 (トウキ)

冬葵果 (トウキカ)

冬瓜皮 (トウガヒ)

灯盞細辛 (トウサンサイシン) (灯盞花 (トウサンカ)) 灯心草 (トウシンソウ) 冬中夏草 (トウチュウカソウ) 桃仁 (トウニン) 当薬 (トウヤク) 闇羊花 (ドウヨウカ) 冬凌草 (トウリョウソウ)

十目母 (ドバイモ)

十茯苓 (ドブクリョウ)

独一味 (ドクイチミ) 独活 (ドクカツ/ドッカツ) 土荊皮(ドケイヒ) 杜仲葉 (トチュウヨウ)

〔萆薢 (ヒカイ)〕

平貝母 (ヘイバイモ)

扁蓄(ヘンチク)

防風(ボウフウ)

黒旱蓮 (ボクカンレン)

北沙参(ホクシャジン)

北劉寄奴 (ホクリュウキド)

北豆根 (ホクズコン)

蒲公英 (ホコウエイ)

補骨脂 (ホコツシ)

牡丹皮 (ボタンピ)

母丁香 (ボチョウコウ)

翻自草 (ホンパクソウ)

玫瑰花 (マイカイカ)

麻苗根 (マオウコン)

蔓荊子 (マンケイシ)

密蒙花 (ミツモウカ)

綿萆薢 (メンヒカイ)

毛訶子 (モウカシ)

木賊 (モクゾク)

木涌 (モクツウ)

木瓜 (モッカ)

射干(ヤカン)

益智 (ヤクチ)

益母草 (ヤクモソウ)

油松節(ユショウセツ)

洋金花 (ヨウキンカ)

余甘子 (ヨカンシ)

預知子 (ヨチシ)

雷丸 (ライガン)

薏苡仁(ヨクイニン

萊菔子 (ライフクシ)

羅蓮果 (ラカンカ)

辣椒(ラツショウ)

絡石藤(ラクセキトウ)

羅布麻葉(ラフマヨウ)

竜眼肉(リュウガンニク)

竜利葉 (リュウリヨウ)

凌霄花 (リョウショウカ)

両頭尖(リョウトウセン)

両面針 (リョウメンシン)

霊芩 (レイシ)

蓮子(レンシ)

荔枝核 (レイシカク)

〔蓮肉 (レンニク)〕

〔蓮心 (レンシン)〕

連銭草 (レンセンソウ)

老麒草(ロウカクソウ)

鹿銜草 (ロクカンソウ)

路路通 (ロロツウ)

矮地茶 (ワイジチャ)

〔鹿蹄草 (ロクテイソウ)〕

〔紫金牛 (シキンギュウ)〕

蓮房 (レンボウ)

狼毒 (ロウドク)

蘆薈 (ロカイ)

蘆根 (ロコン)

植物用語解説

中医学用語解説

中国語薬名索引

基原植物学名索引

基原植物和名索引

監修者あとがき

蓮子心 (レンシシン)

連翹(レンギョウ)

蓼大青葉 (リョウタイセイヨウ)

〔松節 (ショウセツ)

野馬追 (ヤバツイ)

木香(モッコウ)

木胡蝶 (モクコチョウ)

木鼈子 (モクベツシ)

木綿花 (モクメンカ)

満山紅 (マンザンコウ)

明党参 (ミントウジン)

綿馬貫衆(メンマカンジュウ)

馬銭子 (マチンシ)

麻苗 (マオウ)

防已(ボウイ)

蒲黄 (ホオウ)

片姜苗(ヘンキョウオウ)

土木香 (ドモッコウ) 南鶴虱 (ナンカクシツ) 南五味子 (ナンゴミシ) 南沙参 (ナンシャジン) 肉蓯蓉 (ニクジュヨウ) 肉豆蔲 (ニクズク) 肉桂 (ニッケイ) 〔桂皮 (ケイヒ)〕 忍冬藤 (ニンドウトウ) 野菊花(ノギクカ)

梅花(バイカ) 佩蘭 (ハイラン) 白果 (ハクカ) 麦芽 (バクガ) 柏子仁 (ハケシニン) 白鮮皮 (ハクセンピ) 麦冬 (バクトウ) 〔麦門冬 (バクモンドウ)〕 自頭翁 (ハクトウオウ) 自扁豆 (ハクヘンズ) 白茅根 (ハクボウコン) 巴戟天 (ハゲキテン) 馬歯莧(バシケン) 薄荷 (ハッカ) 八角茴香 (ハッカクウイキョウ) 菝葜 (バッカツ) 白屈菜(ハックツサイ) 馬兜鈴 (バトウレイ) 馬鞭草 (バベンソウ) 馬勃(バボツ) 番瀉葉 (バンシャヨウ) 半枝蓮 (ハンシレン) 胖大海 (ハンタイカイ) 半辺蓮 (ハンペンレン) 板藍根 (バンランコン) 畢澄茄 (ヒッチョウカ) 百合 (ビャクゴウ) 白芷 (ビャクシ) 自芍 (ビャクシャク) 白朮 (ビャクジュツ) 白前 (ビャクゼン) 白薇(ビャクビ) 百部 (ビャクブ) 白附子 (ビャクブシ) 白蘞 (ビャクレン) 自及 (ビャッキュウ) 飛揚草 (ヒヨウソウ) 猫爪草 (ビョウソウソウ) 枇杷葉 (ビワヨウ) 「榕椰子 (ビンロウジ)〕

楓香脂 (フウコウシ)

覆盆子 (フクボンシ)

茯苓(ブクリョウ)

布渣葉 (フサヨウ)

浮萍 (フヒョウ)

粉葛 (フンカツ)

粉萆薢 (フンヒカイ)

巫山淫羊霍 (フザンインヨウカク)

動形態 樹高3mほどの常緑低木。根は紡錘形の塊根 至生*し卵形で先が尖り数本の葉脈が目立ち、葉面は濃 最色で裏面は白緑色。秋に葉陂*に花芽が形成され、春 数形花序*に淡黄色の小花が多数開く。赤い楕円形の液果*

去して洗浄し、新鮮なうちに輪切りにして天日で乾燥、ま そのまま天日で乾燥。 薬材の性状 本品は多くが紡錘状を呈し、やや湾曲し、部 分的にくびれ¹、連珠状になるものもある。長さ6~15cm 径1~3cm。表面は茶褐色または黄褐色、縦皺およびまばら

な細根の跡²がある。質は緻密で堅い。 年数の経った古いものおよび紡錘状を呈しない直根は、薬 極製(修治) 無処理のものは、細根を除去して分割し、水 てから薄切りにし、乾燥。

飲片の性状 本品は類円形の薄片で、厚さ0.2~2mm、表 皮は茶褐色または黄褐色。横切面は黄白色または淡黄褐色 で、放射状の筋目を有し、<u>年輪状の環紋³が認められ</u>、中心の 色がやや濃い。質はもろく、芳香があり、味はやや苦くて辛

を温めて寒邪を散らす。寒邪による気の鬱滞、胸腹部の 張った痛み、肺気の上逆*による喘息発作、冷えによる過活 動膀胱症状、遺尿*と頻尿、ヘルニアによる痛み、冷えによる 用量・用法 6~10gを用いる。



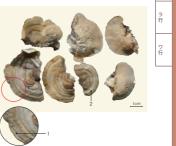
Coriolus versicolor (L. ex Fr.) Quel (サルノコシカケ科) の乾燥した子実体*。

植物形態 革質で、半円形の菌傘を持ち、名 数重なりあって群生。表面には短毛を有し、褐色から 呈し環紋があり、最外板は白色。断面の肉は白色。 採集・加工 通年採集可能。異物を除去し、天日で乾燥

薬材の性状 飲片と同じ。 飲片の性状 本品の菌傘は単一で扇形、半円形、また 般形を呈し、通常複数の傘が重なって発生し、覆瓦状* は蓮華座状となる。径1~10cm、厚さ1~4mm。表面に **拠色、青色、黒紫色などの練毛(菌糸)が密生して** 幅の狭い同心円状の環帯を構成2。辺縁は薄い。腹面 色、黄褐色、または淡黄色で、管孔のない部 る。管孔は密集し、孔口は類円形~多角形 裂けて歯牙状になる。革質で折りにくく、 を呈し、厚さ約1mm。管孔は単層で、長さ

性味・効能 甘、平。脾胃*の機能を健全にし 〈 , 湿熱*による黄疸、胸脇部痛、食欲減退、倦怠感と脱力感





43% 縮小

ウ Orostachys fimbriata (Turcz.) Berg. (ベンケイソウ科) の乾燥した地上部。

植物形態 多年生草本。草丈10~40cmの多肉性。茎は曲 がって伸び、基部には多数の葉が密生する。葉は披針形*で

紫緑色を呈し緑に穂状の棘を持ち、上部の葉は線形。夏に穂 状の円錐花序*を伸ばし、白色~淡紅色の花を開く。夏~秋 採集・加工 夏~秋の開花期に採集し、根と異物を除去し 業材の性状 本品は細長い円柱形を呈し、長さ5~27cm、 径2~6mm。表面は灰褐色、多数の突起状の葉基¹が残存し

はっきりとした縦稜を有する。その他の性状は飲片と同じ。 便製(修治) 残根と異物を除去し、切り分ける。 飲片の性状 本品は不規則な分割片。茎の表面は灰褐色 で、多数の突起状の葉基²が残存し、はっきりとした解検³を 有する。葉はほぼ脱落、破砕または丸まり、灰緑色を呈する。 円錐花序は穂状、小花は白色または淡紅色、花柄の長さ約

nm。質は軽くてもろく、砕けやすい。においは薄く、味は **性味・効能** 酸・苦、涼。血*にこもった熱を冷まして出 を止め、体内に入った毒の作用を除き、傷口をふさぐ。血 便を伴う下痢、下血、痔出血、長く癒合しない傷口に用いる。 用量・用法 3~9gを用いる。外用には適量を粉末にして



《Puenaria lobata (Willd.) Ohwi (マメ科) の乾燥した根。「野葛」と通称。

東省、浙江省、四川省、江西省。 植物形態 蔓性木本。蔓は10mにも及ぶ。葉は長い つけ、3出羽状複葉。、中央の小葉は3浅裂し、互生。。茎、 とも剛毛に関われる。夏、葉腋*から穂状花序*を伸ば 紫紅色の蝶花を開き、豆果を結び扁平な種子を内 採集・加工 秋~冬に掘り取り、新鮮

薬材の性状 本品は長方形の厚い縦切り 色、縦皺があり、粗雑¹。切面は黄白色で、筋目は不鮮明。1 はしなやかで繊維性に富む2。 超製(修治) 異物を除去して洗浄し、しばらく水に浸して

飲片の性状 本品は不規則な厚い切片、太い短冊状、また 黄褐色~黄色 3 。質はしなやかで、繊維性に富む 4 。におい **性味・効能** 甘・辛、涼。発汗によって体表から病邪を発

散させて解熱し、津液*の生成を促して渇きを止め、発疹: 促し、陽虚*による臓器の下垂を改善して下痢を止め、経絡* の流れをよくし、洒酔いを解消して毒素を排出させる。感染 症による発熱と頭痛、首筋と肩がこわばって痛むもの、口 渇き、糖尿病、麻疹で発疹の出ないもの、体内にこもった熱 による下痢、慢性の機能性下痢、めまいと頭痛、脳卒中に、 る半身麻痺、胸の詰まるような痛み、飲酒で胃腸を傷める 用量・用法 10~15gを用いる。





43% 縮小

オタネニンジン Panax ginseng C. A. Mey. (ウコギ科) の乾燥した根および根茎。

産地紅参を参照。 植物形態紅参を参照。

採集・加工 多くは秋に掘り取り、洗浄し、天日または火 力で乾燥。栽培品の通称は「園参」。山林に種子をまいて野 生の状態で自然に成長させたものを「林下参」と呼び、「籽海」

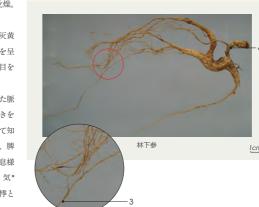
薬材の性状 園参 主根は紡錘形または円柱形を呈し、長 さ3~15cm、径1~2cm。表面は灰黄色、上部または全体に 浅く断続的な太い横縞とはっきりとした縦皺がある。下部に は支根が2~3本あり、たくさんの細長いひげ根が生える ひげ根には目立たないイボ状の細かい突起がある。根茎(蘆 頭*) 1は長さ1~4cm、径0.3~1.5cmで、多くはひきつり湾曲 しており、不定根とまばらでくぼんだ茎の跡 (蘆碗)²を有す る。質はやや堅い。

林下参 主根がしばしば根茎とほば等長またはより短く 円柱形、菱形または「人」字形を呈し、長さ1~6cm。表面は 灰黄色で、縦皺があり、上部または中~下部に環紋を有する。 支根は2~3本であり、ひげ根は少なくかつ細長く、はっきり とした形で、やや目立つイボ状の突起³を有する。根茎は細 長く4、太く短いものは少数であり、中~上部にまばらに、ま たは密集して、深くくぼんだ茎の跡を有する。不定根はやや 細く、多くは下垂する。

炮製(修治) 水にしばらく浸してから薄片に切り、乾燥。 粉末にするかつき砕いて用いる.

飲片の性状 本品は類円形を呈する薄片で、表皮は灰黄 色。横切面は淡黄白色で粉質。形成層の環紋は黄褐色⁵を呈 し、皮部には茶褐色の点状樹脂道⁶および放射状の裂け目を 有する。特異なにおいがあり、味はやや苦く、甘い。

性味・効能 甘・苦、微温。大いに元気を補い、弱った脈 拍を回復させて虚脱を治し、脾胃*を壮健にして肺の働きを 高め、津液*の生成を促して血*を養い、精神を安定させて知 力を高める。体力消耗と虚脱、手足が冷え脈の弱いもの、脾 の機能低下に伴う食欲不振、肺の呼吸機能低下による喘息様 の咳、津液不足による口の渇き、陰虚内熱*による糖尿病、気* と血の不足、慢性化した消耗性疾患、驚慌不安による動悸と 不眠、インポテンツと子宮の冷えに用いる。



もに服用する。粉末にして水で呑服してもよい。1回2gを1

目2回服用。藜蘆、五霊脂との配合は不適。 参 [皮剝人参]」 などがある。

付 注 1. 人参花は近年健康茶として応用され、花が開 かないうちに摘み取り、天日で乾燥して用いる。 2. 人参の応用の歴史は古く、加工方法が非常に豊富で、そ の製品は一般的な「園参」(通称「生晒参「生干人参」」)およ び「林下参」(通称「籽海」)のほかに、「糖参」「大力参」「紅参」

3. 野山参とは野生人参の乾燥品であり、資源は極めて希少

用量・用法 3~9gを別煎してから他の薬物の煎じ液とと



「高麗人参」「衝丁」「曲尾」「紅直参」「白直参」「青糖参」「掐皮

野山参

67% 縮小

ア		イヌザンショウ	70	オオバコ	271, 273
アイ	318, 621	イネ	440	オオバナアザミ	641
アオモジ	516	イノコズチモドキ	346	オオバナオケラ	524
アカネ	349	イブキトラノオ	158	オオバナセッコク	335
アケビ	592, 609	イワヒバ	160	オオバリンドウ	303
アサ	76			オオヒトツバ	324
アサガオ	156	ウ		オオヒメハギ	43
アズマイチゲ	622	ウイキョウ	285	オオホシクサ	197

基原植物和名索引

(50音順)

基原植物学名索引 (アルファベット順)

Acanthopanax gracilistylus Andrographis paniculata Acanthopanax senticosu Anemarrhena asphodeloid

部分・64% 縮小

部分・64% 縮小